

2015年度 第2回 ZAIKEN Festa

報告書

【開催趣旨】

1938年鑄物研究所として創立された本研究所も創立50周年を契機に1988年「各務記念材料技術研究所」に名称を改めた。現在、14名の研究員により、基幹研究とプロジェクト研究を中核とした多様かつ先鋭的な材料研究が展開されている。これらの研究は、多様化・先鋭化の一方で、研究者間や学生間でのコミュニケーションが希薄になるという状況を生み出している。そこで、新しい事業として研究者・研究室間での相互理解を深め、異分野交流の促進、研究情報発信の推進を図るため、材研0B等の企業の方も参加可能な材研フェスタ（学生ポスターセッション）を企画・開催した。

【主催】 早稲田大学各務記念材料技術研究所

【プログラム】

日時：2015年11月12日(木) 14:00～17:00

会場：各務記念材料技術研究所 42号館 講演室、第一会議室、共通実験棟
進行：

時間	場所	内容
12:30～	共通実験棟	ポスターの掲示(発表者)
14:00	講演室	所長挨拶
14:05	講演室	助教発表(発表15分、質問5分) 高等研究所 黒田義之 助教
14:30～16:30	共通実験棟	ポスターセッション
(15:00～16:30)	共通実験棟	(コーヒープレーク)
17:00	講演室	審査結果発表 副所長挨拶 受賞者記念撮影およびインタビュー
17:30	各会場	終了予定

【審査結果】

最優秀賞 4名

小山研究室 M2 小松崎 巧 さん

題名 「Mn-Si-V 合金における近似結晶 H 相の結晶構造と構造欠陥の特徴」

菅原研究室 M2 前田 聡志 さん

題名 「ATRP によるポリマー被覆ナノ粒子を用いた高屈折率 TiO₂/PMMA ハイブリッドの作製」

鈴木研究室 M2 城 裕一朗 さん

題名 「第1世代Ni基単結晶超合金 TMS-1700 の耐酸化性に及ぼす硫黄の影響」

竹延研究室 M1 宮崎 真澄 さん

題名 「BP3T 単結晶の光増幅特性におけるポーラロン効果」

特別賞 5名

勝藤研究室 D1 梶田 倫正 さん

題名 「擬三角格子系 BaV₁₀O₁₅ における 高温相の異常」

黒田研究室 M2 島崎 佑太 さん

題名 “Effect of Nb on the Formation of Mesoporous Nb-doped TiO₂: Crystalline Phase, Crystallinity, and Mesoporous Structures”

黒田研究室 M2 薄 京佳 さん

題名 “Fabrication of 3-Dimensional Cubic Mesoporous Silica Thin Films with Precisely Controlled Thickness by Wet Etching”

小山研究室 M2 白谷 あゆみ さん

題名 「強相関電子系 Sr_{1-x}R_xMnO₃ (R=Nd,Sm) における C 型/A 型軌道整列相境界付近の結晶学的特徴」

多辺研究室 D1 羽原 将 さん

題名 「キラル液晶自己保持膜を用いたレーマン逆過程検証」

【当日の様子】



所長挨拶



参加者の様子



助教発表



聴講者の様子



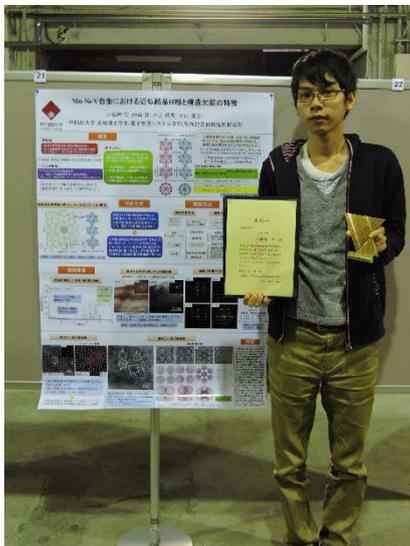
ポスターセッション



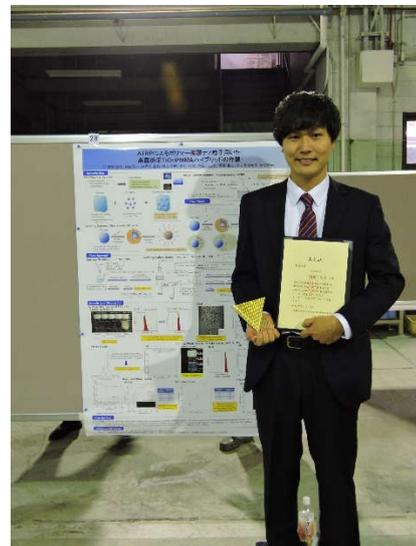
審査結果発表と表彰



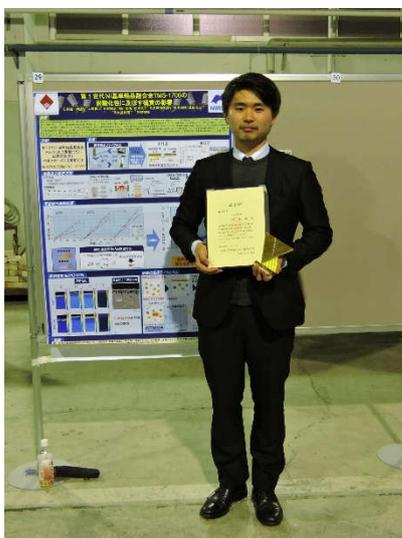
受賞者記念撮影



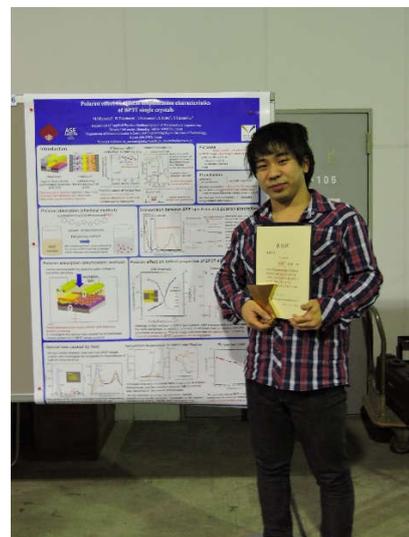
最優秀賞：小松崎 巧さん



最優秀賞：前田 聡志さん



最優秀賞：城 裕一朗さん



最優秀賞：宮崎 真澄さん